

Prevention of Infection 感染を防ぐために大切な一人ひとりの意識

インフルエンザやノロウイルスにも有効
感染を未然に防ぐ日々の取り組み



感染対策室副主幹兼看護師長 上田幸恵

「一口に感染管理といっても、その対象や対策は広域を視野に取り組まなければならぬ」と話すのは、感染対策室副主幹の上田幸恵看護師長。感染管理認定看護師の資格を持ち、院内の全職員と患者の感染予防対策の他、地域の感染対策も行っています。感染を防ぐ上で一番大切なことは、一人ひとりの感染予防に対する意識。病院に出入りする人だけでなく、それぞれの家族のことも考えた対策が必要だと話します。

「元気なおとなでは発症しない場合でも、その人が持ち帰ったウイルスが子どもや体力の衰えた高齢者に感染すると、非常に重い症状に陥ることもあるので注意が必要です」と上田看護師長。市内の幼稚園や高齢者施設を訪れ、感染予防の指導や講習会なども行っているそうです。

「感染の拡大を防ぐには、人、モノ、環境」に働き掛け、さまざまな対策を講じる必要があります。まず、院内では繰り返し使用する器具を、高圧・高温で滅菌する

機器を備え、モノの質を保証しています。看護師が腰に付けて随時手の消毒を行う消毒液や、洗剤、ハンドクリームなどの管理も大切。医療スタッフの手荒れも感染源になるので、手に優しいものを選んでいきます。また、病院内の安全管理もしっかりと行うため、感染管理認定看護師の資格を持つ看護科の西田左恵子副看護師長と役割分担して、管理体制の強化にも努めています」と消毒方法の指導や物品のチェックをする2人。常に情報共有しています。

「日々何事も無いのが一番ですが、ノロウイルスやインフルエンザなど、初期対応を



大根のもっちり焼き

旬の大根に桜エビを合わせて、香ばしく

おとな子どもも
食と育つ 保健センター ☎(758)4721

レシピ 保健センター栄養士

●材料 (おとな2人分)

- 大根 300g
- 小ねぎ 2本
- 桜エビ 3g
- かつお節 2g
- 片栗粉・薄力粉 各大さじ3
- 水 60ml
- 塩 小さじ1/2
- ごま油 大さじ1
- ポン酢 お好みで

熱量 (おとな1人分) : 200kcal、塩分 : 1.5g

●作り方

- ①片栗粉と薄力粉に水を加えてかき混ぜる。
- ②大根は千切り、ねぎは小口切りにする。
- ③①に大根と桜エビ、かつお節、塩を加えてかき混ぜる。
- ④フライパンにごま油を引いて③を入れ、大根が半透明になって焼き色が付いたら裏返し、両面を焼く。
- ⑤お好みで、ポン酢をつける。

人権啓発シリーズ

生きる 人権推進室 ☎(740)1150

「違うこと」は「貴重なこと」

色紙を使い子どもたちへセクマイの説明
1枚ずつの金と銀の色紙は貴重

ごきげんよう。戸籍上は男性の女性弁護士、仲間しゅんです。前々回から続けて、私が学童保育の指導員をしていたところに、小学生の子どもたちに色紙を使いながらセクシュアルマイノリティについて話したときのエピソードです。

さて、それ(色紙にもいろんな色があるように、人間も女と男以外にさまざまな形があること)を聞いた子どもたちのリアクションは? 「そうやったんや、知らなかった」。そんな顔をして、とても熱心に聞いていました。子どもたちは、先回りして勝手に心配しているおとなたちより、ずっと柔軟なんですね。こうして子どもたちは、赤や青や黄色に緑、ピンクに紫...、さまざまな色紙を見ながら女と男以外にも、いろんな性があるということを学びました。そして最後に、私が子どもたちの前に取り出したのは、金と銀の色紙でした。マイノリティの子どもというのは、孤立しがちです。他の子と違うということで、仲間はずれだと思ったり、自己否定してしまいがちな現状が今なおあります。でも、みんなと違うのは悪いこと? 数が少ないのはおかしいこと? いいえ、そうとは思いません。例えば、大抵の色紙の中に金と銀は1枚ずつしか入っていません。それと同じように、「他と違う」「数が少ない」ということは、貴重であるともいえるのです。

最後にそのことを子どもたちに伝えて、私はその学童教室を去りました。私が言いたかったこと全てを子どもたちが正確に理解したとは思いません。でも、あの子たちがいつかこの問題に気付いたとき、そういえば昔、不思議な話をしていた先生がいたなと思い出してくれたら、それだけで本望です。(なにわばし国際合同法律事務所 弁護士 仲間しゅん)

消費生活センターだより 消費生活センター ☎(740)1167

市に委託された排水管業者って本当?

格安洗浄にご注意
覚えのない会員登録

事例1 「市に委託された排水管のメンテナンス業者です。お宅は築何年ですか? 一人暮らしですか? 排水管は詰まっていますか?」と電話がかかってきた。あいまいな返事をしたからか、会員証、入会規約、業者のステッカーが送られてきた。「会員は出張費無料でサービスを受けることができる」と書いてある。どうしたらいいか。今後、会費の請求はあるだろうか。不安だ。(80歳代 男性)

事例2 「高圧排水管洗浄を地域一斉工事により3,000円でします」と大きく書いたチラシがポストに入っていた。格安な上、市と関係があると思って申し込もうと思ったが、チラシの下の方にとても小さな字で、3,000円は1箇所と書いてあった。頼んでも大丈夫か。(70歳代 女性)

市の関係と思わせる、投げ込みチラシや電話勧誘があったという相談が急増しています。市が業者に排水管洗浄を委託したり、あっせんしたりすることはありません。「出張費無料」や「格安料金」と書いてあっても、実際にはさまざまな名目で高額な費用を請求されることもあるので、注意が必要です。

事例1は、センターから業者に連絡すると、「この電話で退会処理します。今後、お客様への請求はありません」との回答がありました。事例2は、チラシに表示された料金だけでは済まず、洗浄後に不安をおおるようなことを言われ、必要のない補修工事を勧められたという相談もあるので注意してほしいと助言しました。困ったときや、不審・不安に思ったときは、消費生活センターにご相談ください。

市政情報

年末年始の業務日程

ごみカレンダー

求人・募集 催し・案内

発表・鑑賞 セミナー

福祉

公民館 スポーツ

健康

相談の案内

高齢者 中央図書館

子育て コラム

ニフオース

